

令和06年度 第3回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月11日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 青梅警察署 講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について（令和6年9月1日から11月末まで）
 - (1) 交通事故防止対策
 - ア 管内の交通事故発生状況
 - イ 各種行事・訓練等
 - (ア) 交通事故防止
御岳山「綾広の滝」で滝行し交通事故ゼロキャンペーン（9月14日）
 - (イ) 震災対策
信号機滅灯訓練（9月18日）
 - (ウ) 秋の交通安全運動
三署（当署、五日市署、山梨県警上野原署）合同出動式（9月21日）
 - (エ) 悪質違反者対策
長期未出頭追跡強化月間（11月）
 - ウ 継続的な広報啓発・指導教養
 - (ア) 青梅・奥多摩「秋の全国交通安全運動」講習会（15回）
 - (イ) 保育園・幼稚園・小学校・中学校に対する交通安全教育（13回）
 - (ウ) 交通事故防止講習会（23回）
 - (エ) 秋の全国交通安全運動に伴うキャンペーン（23回）
 - (オ) 二輪車、自転車、歩行者等に対する交通安全啓発活動（2回）
 - (カ) 高齢者宅訪問（2回）
 - (2) 警備対策
 - ア 警備実施結果
第50回衆議院議員総選挙に伴う投開票所警戒警備（10月27日）
 - イ 訓練実施結果
 - (ア) 当署での訓練
震災警備総合訓練（9月18日）、非常電源装置稼働訓練（10月16日）
 - (イ) 他署との合同訓練
 - ・ 方面機動隊訓練（11月8日、18日）
 - ・ 第九方面8署合同車両救出救助訓練（11月12日）
 - (ウ) 他機関との合同訓練
 - ・ 青梅市総合防災訓練（11月24日）
 - ・ テロ対処合同訓練（イオンスタイル河辺、11月28日）
 - ウ 広報啓発
 - (ア) 合同山岳パトロール（10月21日）
 - (イ) 山岳遭難防止・登山計画書提出キャンペーン（11月9日）
 - (ウ) 日本航空学園青梅キャンパスでの広報啓発（11月16日、17日）
 - エ 年末年始の雑踏事故対策（計画）
初詣、だるま市、節分会等
 - (3) 犯罪抑止対策
 - ア 犯罪の発生と検挙
 - (ア) 人身安全関連事案、性犯罪の発生状況
 - (イ) 地域課の検挙状況
 - イ 犯罪被害防止活動
 - (ア) 巡回連絡強化月間（署独自）の防犯指導
 - (イ) 不審者対応訓練の継続的实施（10回）
 - (ウ) 猟銃等経験者講習会での防犯講話（11月9日）
 - ウ 広報啓発活動
 - (ア) 防犯講話、キャンペーンの実施（31回）
 - (イ) 自治体や協力団体等との協働
特殊詐欺被害防止合同キャンペーン（10月8日、11月18日）
- 2 前回会議での意見要望等に対する取組結果

- (1) 幹線道路合流点のカーブミラー視認不良
 - ア 現場を確認したところ適正に視認することができた。
 - イ 合流の際は、原則どおり目視による安全確認をお願いしたい。
- (2) 信号現示に起因する渋滞対策
 - ア 当該交差点には「定周期式信号機」が設置され、平日昼間帯は制御パターンによる現示を行っている。
 - イ 住宅街から幹線道路に合流する車両等の安全のための制御方法で、現状維持としたい。
- (3) 商業施設に近接した信号機の現示の改善
 - ア 単独制御には、ケーブル切断工事又は一方の信号機撤去を要する。
 - イ 制御の改善は困難であるため、御理解いただきたい。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通対策
 - ア 重大交通事故防止対策
 - (ア) 交通安全講習会
 - (イ) 各種キャンペーン
 - イ 年末年始に向けた交通対策
 - (ア) 飲酒運転根絶対策
 - (イ) 事故多発地点における取締り
 - (2) 特殊詐欺・自転車盗難防止対策の強化
 - ア 防犯講話
 - 高齢者、小学生の各学年等、対象に応じた内容の講話
 - イ 署独自のATM警戒
 - 署員の駐留警戒、車両広報によるATM周辺での注意喚起を同時に実施
 - ウ 各者協働の広報啓発
 - 自治体や協力団体との協働によるキャンペーン
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 交通環境の改善について
 - (1) 路地から幹線道路への合流点に、視認が困難なカーブミラーがあるので確認してほしい。
 - (2) 住宅街の狭い道に植栽がはみ出し、緊急時の車両通行に支障を来すおそれがあるので確認してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年09月20日 午後03時30分～午後05時10分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について（令和6年6月1日から8月末まで）
 - (1) 交通課
 - ア 管内の交通事故発生状況
 - イ 各種行事・対策等
 - (ア) 長期未出頭追跡強化月間（6月）
 - (イ) 暴走族等取締り強化月間（6月）
 - (ウ) 青梅市納涼花火大会交通対策（8月3日）
 - (エ) 奥多摩町納涼花火大会交通対策（8月10日）
 - ウ 交通安全教育
 - (ア) 企業等に対する交通安全講習会（19回）
 - (イ) 保育園・幼稚園・小学校・中学校に対する交通安全教育（21回）
 - (ウ) 青梅市内小学生に対する自転車免許交付事業講習会（17回）
 - (エ) 秋の全国交通安全運動に伴う自治会に対する交通安全講習会（15回）
 - (オ) 二輪車、自転車、歩行者等に対する交通安全啓発活動（18回）
 - (カ) 高齢者宅訪問（2回）
 - (2) 警備課
 - ア 警備実施結果
 - (ア) デモ警備（6月8日）
 - (イ) 東京都知事選挙に伴う警護警備（6月23日）
 - (ウ) 東京都知事選挙に伴う投票所警戒警備（7月7日）
 - (エ) 原水爆禁止国民平和大行進デモ警備（7月18日～7月20日）
 - (オ) 青梅市納涼花火大会警備（8月3日）
 - (カ) 奥多摩町納涼花火大会警備（8月10日）
 - イ 訓練等の実施結果
 - (ア) 災害対処訓練（災害対策課・福生署と合同、6月27日）
 - (イ) 青梅市土砂災害水防訓練（6月30日）
 - (ウ) 山岳救助隊訓練（五日市・高尾署との三署合同、8月2日）
 - (3) 刑事組織犯罪対策課・生活安全課
 - ア 管内で発生した事件の概要
 - イ 各種犯罪被害防止活動の推進
 - (ア) 不審者対応訓練の実施
 - (イ) 広報啓発活動
 - ： 防犯講話、キャンペーンの実施
 - ： ケーブルテレビ、地元新聞等との連携
 - (4) 地域課
 - ア 各種犯罪の検挙状況
 - イ 地域防犯月間（署独自）
 - (ア) パトロールメモ投函等「見せる警戒」の展開
 - (イ) 管内実態把握の推進
- 2 意見要望等に対する取組結果
 - (1) 小学校前の歩車分離式交差点の信号無視車両対策
 - ア 令和元年以降、同交差点付近で交通人身事故は発生していない。
 - イ 看板を設置する場所がないため、歩行者用信号機の角度を調整し車両の誤発進を防止する措置などを関係機関と検討している。
 - (2) 右折時に左方向の見通しが悪い箇所へのカーブミラー設置
 - ア 現場を確認したところ、中央分離帯に低木はあるが見通しは悪くない。
 - イ 右折する際は、原則通り目視による安全確認をお願いしたい。
 - (3) 学校付近の秋川街道丁字路交差点への横断歩道増設
 - ア 学校に生徒への歩道通行の指導を依頼し、啓発ポスターを校内に掲示した。
 - イ 同校において交通安全教室を開催して同交差点の通行方法を指導し、注意喚起

を図っている。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通対策
 - ア 重大交通事故防止対策
 - (ア) 交通安全講習会
 - (イ) 各種キャンペーンの実施
 - イ 管内の交通情勢を勘案した交通対策
 - (ア) 多摩周遊道路対策
 - (イ) 事故多発地点における取締り
 - (2) 警備対策
 - ア 行楽期の来訪者対策
 - (ア) 登山客等に対する講習
 - (イ) 関係機関との「山の日」合同キャンペーン
 - イ 各種災害対策
 - (ア) 自治体との風水害合同訓練
 - (イ) 母の会との合同水難事故防止パトロール
 - (3) 犯罪抑止対策
 - ア 特殊詐欺防止対策の更なる推進
 - (ア) 防犯講話
 - (イ) 署独自のATM警戒
 - イ 自転車盗難被害防止対策
 - (ア) 防犯講話
 - (イ) 自転車盗難被害防止キャンペーン
- 2 警察署協議会からの意見要望等
交差点の安全向上について
 - (1) 路地から通りへ出る際にカーブミラーの視認性が悪く、接近して来る車両等の確認が困難なので対策を講じてほしい。
 - (2) 吉野街道上の横断歩道の信号機は、押ボタン式であるにもかかわらず、定期的に現示が変わり渋滞が発生するので対策を講じてほしい。
 - (3) 商業施設近くの信号機について、近接する信号機が同時に変わり渋滞発生が多いので改善してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月28日 午後03時00分～午後05時20分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について（令和6年3月1日から5月末まで）
 - (1) 交通課
 - ア 春の全国交通安全運動の実施結果（4月6日から15日）
 - イ 各種行事・対策等
 - (ア) 青梅観梅祭り交通安全パレード（3月10日）
 - (イ) 青梅・奥多摩交通安全のつどい（3月23日）
 - (ウ) 青梅大祭交通対策（5月2日、3日）
 - ウ 交通安全教育
 - (ア) 企業等に対する交通安全講習会（9回）
 - (イ) 保育園・幼稚園・小学校・中学校に対する交通安全教育（21回）
 - (ウ) 青梅市内小学3年生に対する自転車免許交付事業講習会（15回）
 - (エ) 春の全国交通安全運動に伴う自治会に対する交通安全講習会（15回）
 - (オ) 二輪車、自転車、歩行者等に対する交通安全啓発活動（21回）
 - エ 道路環境整備
 - (ア) 信号機改良の上申（秒数変更、標示板更新等）6件
 - (イ) 道路標識に関する上申（新設、補修等）17件
 - (ウ) 道路標示の溶着（横断歩道、停止線、速度標示等）213件
 - (2) 警備課
 - ア 警備実施結果
 - (ア) デモ警備（3月13日）
 - (イ) 「調布大祭」雑踏警備（4月14日）
 - (ウ) 塩船観音寺「つつじまつり」雑踏警備（4月26日～5月6日）
 - (エ) 「青梅大祭」雑踏警備（5月2日～3日）
 - (オ) 奥多摩町長選挙に伴う投開票所警戒警備（5月12日）
 - イ 訓練等の実施結果
 - (ア) 第九方面区内大規模災害警備即応演習（福生・五日市署合同、3月11日）
 - (イ) 災害対処訓練（4月26日）
 - (ウ) 機動隊観閲式（5月14日）
 - (エ) 重機操作訓練（5月24日）
 - (3) 刑事組織犯罪対策課・生活安全課
 - ア 管内で発生した事件の概要
 - イ 各種犯罪被害防止活動の推進
 - (ア) 不審者対応訓練の実施
 - (イ) 広報啓発活動
 - ： 防犯講話、キャンペーンの実施
 - ： ケーブルテレビ、地元新聞等との連携
 - (4) 地域課
 - ア 各種犯罪の検挙状況
 - イ 特殊詐欺被害防止の広報啓発活動
 - (ア) ナンバーリクエストサービスの設定促進
 - (イ) 国際電話休止登録の推進
 - (ウ) リフォーム詐欺被害防止活動
 - シールを配布して玄関への貼付を依頼
- 2 協議会からの意見要望等に対する取組結果
 - (1) 交差点における交通事故抑制対策（梅ヶ谷峠トンネル入口付近）
 - ア 複数回現場を確認したが交通量は少なく、危険な状況は見受けられない。
 - イ 交通規制は現状維持として、今後の状況を注視したい。
 - (2) 時差式信号機への変更（千ヶ瀬2丁目交差点）
 - ア 朝夕の通勤時間帯及び昼間帯の交通量や現示秒数を調査したところ、時差式の信号機に変更する必要性は低い。

- イ 引き続き交通安全の確保に努め、指導取締り、街頭配置を継続する。
- (3) 信号機のない交差点への横断歩道設置要望(河辺駅南口付近)
 - ア 現場で病院方向から歩行者が横断する状況を確認したところ、交差点の東西の信号機が近接し、横断歩道の設置は適当でない。
 - イ 病院に対して利用者等への注意喚起を要請する。
- (4) 交差点における渋滞対策(友田交差点付近)
 - ア 交差点周辺の標識等の標示状態、視認性に問題は見られない。
 - イ 本部の分析データによると、隣接署での渋滞の影響が思料されるため、同署に信号秒数の調整を依頼した。
- (5) 駐車監視員活動ガイドラインの重点時間
 - 当署の駐車違反に関する110番の90%をガイドラインに示した時間内に受理しているため、同時間帯の取締り活動強化を継続していく。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通対策
 - ア 重大交通事故防止対策の推進
 - イ 夏季における交通対策の効果的な推進
 - (2) 警備対策
 - ア 行楽期の来訪者対策
 - イ 花火大会、祭礼に伴う雑踏警備
 - ウ 各種イベント開催に伴う諸対策
 - (3) 犯罪抑止対策
 - ア 特殊詐欺防止対策の更なる推進
 - イ 自転車盗難被害防止対策
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 交差点の安全向上について
 - (1) 小学校前の歩車分離式交差点を、信号を無視して進行する車両があり、危険なので対策を講じてほしい。
 - (2) 住宅街から一方通行路に右折する際、左方向の見通しが悪く危険な箇所があるためカーブミラーを設置してほしい。
 - (3) 大型車両の通行も多い秋川街道の丁字路交差点は、駅から離れた側に横断歩道が1本のみ設置されているため、反対(駅寄り)側の横断歩道のない場所を渡る人が多く危険なので、駅寄りにもう1本横断歩道を増設してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	東京都知事選挙に伴う留意事項について説明した。
-----	-------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第4回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年03月22日 午後03時00分～午後05時15分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、地域課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について（令和5年12月1日から令和6年2月末まで）
 - (1) 交通課
 - ア TOKYO交通安全キャンペーン（12月1日から7日まで）
 - イ 交通安全祈願修祓式（1月9日）
 - ウ 運転代行業立入検査（2月1日から、6社で実施）
 - エ 交通対策・規制の実施
 - （ア）奥多摩溪谷駅伝（12月3日）、青梅マラソン（2月18日）
 - （イ）青梅だるま市（1月12日）
 - (2) 警備課
 - ア 大雪警報発表に伴う警備実施（2月5日）
 - イ 雑踏警備
 - （ア）第24回みたけ山登山競走大会（12月10日）
 - （イ）初詣警備（12月31日から1月3日まで、武蔵御嶽神社・塩船観音）
 - （ウ）青梅市二十歳を祝う会（1月8日）
 - （エ）青梅だるま市（1月12日）
 - （オ）節分会警備（2月3日、武蔵御嶽神社・成田清宝院）
 - （カ）青梅マラソン（2月18日）
 - (3) 刑事組織犯罪対策課
管内で発生した事件の概要
 - (4) 生活安全課
 - ア 「みまもり自動販売機」の設置
防犯カメラ内蔵の自動販売機を管内5か所に設置
 - イ 特殊詐欺被害防止対策
 - （ア）広報啓発活動の推進
 - ・ 還付金詐欺、サポート詐欺への注意喚起
 - ・ 国際電話不取扱の案内
 - （イ）戸別訪問による電話機対策
ナンバーディスプレイ、ナンバーリクエストサービスの周知
 - (5) 地域課
 - ア 各種犯罪の検挙状況
 - イ 警察相談ダイヤル「9110」の広報啓発
- 2 意見要望に対する取組結果
 - (1) 深夜帯のトラックの車両速度抑制対策（成木街道）
 - ア 速度違反の取締り、パトロールを実施（取扱いは無し）
 - イ 今後も暴走行為に対する取締り等を継続していく。
 - (2) 脇道を走行する速度超過車両対策（七日市場交差点周辺）
 - ア 速度超過車両は確認できず、現場への新たな標識等の設置も妥当ではない。
 - イ 現状を維持し、指導取締りを継続する。
 - (3) 信号機の視認状況の改善（藤橋一丁目交差点付近）
 - ア 同交差点には注意喚起を促す看板が設置されており、横断歩道は移動せず、現況のままとするのが妥当
 - イ 5月以降、道路標示補修工事が予定され、道路環境の改善が見込まれる。
 - (4) 農道に向かう車両の速度抑制対策（金子から木下の間）
 - ア 当該道路は市道（山根通り）であるため、白色破線の減速標示の補修を青梅市に依頼した。
 - イ 上記（3）の道路標示補修工事とあわせて速度抑制の効果が見込まれる。
 - (5) 感知式信号機の改善（軍畑駅入口交差点）
 - ア 確認の結果、信号機に異常は無く感知性能も良好
 - イ 青色信号の秒数配分も交通量に見合っており現況のままをしたい。
 - (6) 道路陥没箇所の補修（梅郷一二丁目自治会館付近）

路面のへこみを確認し、市道であるため、青梅市土木部に道路保守を依頼した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通対策
 - ア 「取締り活動ガイドライン」の見直し
 - (ア) 駐車監視員の取締り活動
 - (イ) 取締り重点路線、地域
 - (ウ) 交通情勢に応じた見直し
今後も管内交通情勢を勘案し、年に一度見直しを実施
 - イ 重大交通事故防止対策の推進
 - ウ 交通対策の効果的推進
祭礼、各種イベント開催に伴う対策
 - (2) 警備対策
 - ア 災害警備
震災、風水害等への対策
 - イ 雑踏警備
調布大祭、青梅大祭等
 - ウ テロ等に対する警戒警備
 - (3) 銃器薬物対策
遺品を含めた拳銃事犯と薬物事犯の取締り
 - (4) 特殊詐欺対策
 - ア 還付金詐欺、サポート詐欺等の被害防止対策
 - イ 自治体と連携した防犯活動の推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 具体的な交通対策（交差点等の改善）
 - ア 梅ヶ谷峠入口交差点から梅ヶ谷トンネルへ入る交差点で対向車が見えづらく、衝突しそうになったので、現場を確認してほしい。
 - イ 千ヶ瀬2丁目交差点を友田方向へ右折する際、対向車が下り坂を高速で、黄色信号でも進行し、一台が右折する余裕もないので対策を講じてほしい。
 - ウ 河辺駅南口の総合病院から路地に出る交差点を多数の歩行者が横断しているので、横断歩道を設置してほしい。
 - エ 友田交差点の多摩川橋方向への右折レーンに直進車が割込み、渋滞が発生するので対策を講じてほしい。
 - (2) 駐車監視員の活動について、重点時間帯が全て「7時から20時」となっているところ、詳細が知りたい。

[その他の意見要望等]

防犯カメラ内蔵「みまもり自動販売機」を増設してほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第3回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年12月14日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、警備課長、地域課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について（令和5年9月1日から11月末まで）
 - (1) 交通課
 - ア 死亡ひき逃げ事件発生に伴う特別対策の実施（9月20日から24日まで）
 - イ 「秋の全国交通安全運動」の実施（9月21日から30日まで）
 - ウ TOKYO交通安全キャンペーンの実施（12月1日から7日まで）
 - エ 奥多摩溪谷駅伝交通対策の実施（12月3日）
 - (2) 警備課
 - ア 災害警備
 - (ア) 震災警備総合訓練の実施（9月1日）
 - (イ) 奥多摩町防災訓練における図上訓練への参加（9月4日）
 - (ウ) 署の非常電源装置稼働訓練の実施（11月22日）
 - イ 治安警備
 - (ア) 小内ダムにおけるテロ対処訓練の実施（10月23日）
 - (イ) JR拝島駅におけるテロ等対処合同訓練の実施（11月13日）
 - (3) 刑事組織犯罪対策課
管内で発生した事件の概要
 - (4) 生活安全課
 - ア 「全国地域安全運動」の実施（11月11日から20日まで）
 - イ 特殊詐欺被害防止対策の実施
 - (ア) 還付金詐欺及びサポート詐欺の広報啓発
 - (イ) 戸別訪問によるナンバーディスプレイ、ナンバーリクエストサービスの周知
 - (5) 地域課
 - ア 各種犯罪の検挙状況
 - イ 警察相談ダイヤル「9110」
- 2 意見要望に対する取組結果
 - (1) 奥多摩のバス停移設
事業者から「現在の位置が最善と考えているが、住民からの移設希望があれば、利便性等も考慮しながら検討する」との回答を得た。
 - (2) 青梅インター降り口の渋滞解消
本部交通管制課や青梅市等の関係機関と協議して、道路のルートや信号機の設置箇所の変更、道路の拡幅等、渋滞緩和の方策を検討していく。
 - (3) 交通事故が多発する藤橋付近の安全対策
 - ア アスファルトを打ち替え、道路標示を塗り直した。
 - イ 運転者側からの歩行者の視認性向上のため、ガードレールを「ガードパイプ」に付け替えた上、同パイプに反射材を取り付けた。
 - (4) 天ヶ瀬体育館付近の街路灯の照度
40メートルに1か所の割合でLED街路灯が設置されており、照度も問題ないので現状維持とする。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通対策
 - 「速度取締り指針」
 - ア 現状の取締り重点路線・地域
 - イ 重点路線・地域の特性を鑑みた重点的取締り
 - ウ 管内交通情勢を勘案した継続的な見直し
 - (2) 警備対策
 - ア 御嶽登山マラソン警備（12月10日）

- イ 武蔵御嶽神社及び塩船観音の初詣警備（12月31日から1月3日まで）
 - ウ 「青梅だるま市」開催に伴う雑踏警備（令和6年1月12日）
 - エ 武蔵御嶽神社「節分会」開催に伴う雑踏警備（令和6年2月3日）
 - (3) 犯罪抑止対策
 - ア 還付金詐欺、サポート詐欺等の被害防止対策
 - イ 広報啓発活動の推進
 - 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 交通対策について
 - (1) 高速度で車両が走行する危険箇所
 - ア 深夜帯、成木街道をトラックがスピードを出して走行している。
 - イ 七日市場交差点は、歩車分離となって事故が減った一方で渋滞が発生し、それ回避するため、脇道をスピードを出して通る車両がある。
 - ウ 金子から木下の農道に向かう道が下り坂になって、スピードを出す車が多い。
 - (2) 信号機の改善
 - ア 藤橋一丁目交差点付近にある信号機は、横断歩道を渡る歩行者から見えにくいので確認してほしい。
 - イ 軍畑駅入口交差点の信号は感知式だが、感度が悪いうえ、青信号の点灯時間が短く、3台くらいしか通過できないので改善してほしい。
 - (3) 道路の補修
 - 梅郷一二丁目自治会館近くの吉野街道と平行する道路に、陥没箇所があるので、確認の上、補修してほしい。
 - (4) 自転車の交通違反取締り
 - 青梅署管内の取締り状況を教えてほしい。
- 【回答】交通切符（いわゆる赤切符）による取締りは本年21件で、昨年と比べて、13件増加（数字は手集計）している。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第2回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年09月22日 午後03時00分～午後05時15分

開催場所	青梅警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 7名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について（令和5年6月1日から8月末まで）
 - (1) 交通課
 - ア 飲酒運転させないTOKYOキャンペーンの実施（7月1日～7月10日）
 - (ア) 飲酒検問等の取締り
 - (イ) 酒販店や飲食店に対する「飲酒させない」啓発活動
 - イ 第75回青梅市納涼花火大会交通対策（8月5日）
 - ウ 第46回奥多摩納涼花火大会交通対策（8月12日）
 - (2) 警備課
 - ア 治安警備
 - 2023年原水爆禁止国民平和行進デモ警備（7月20日～22日）
 - イ 雑踏警備
 - (ア) 第75回青梅市納涼花火大会警備（8月5日）
 - (イ) 第46回奥多摩納涼花火大会警備（8月12日）
 - ウ 山岳活動
 - (ア) 水根沢パトロール（6月7日）
 - (イ) 災害対策課と合同の山岳パトロール（6月14日、21日、28日）
 - (ウ) 御岳渓谷における急流救助訓練（6月19日）
 - (エ) 山岳救助隊合同訓練（7月3日）
 - (オ) 「山の日」の山岳広報啓発活動（8月11日）
 - (3) 刑事組織犯罪対策課
 - 管内の侵入窃盗発生状況
 - (4) 生活安全課
 - ア 還付金詐欺、サポート詐欺の広報啓発
 - (ア) 花火大会の来場者に対するチラシ配布
 - (イ) ナンバーディスプレイ、ナンバーリクエストサービスの周知
 - イ 特殊詐欺の現状
 - ウ 自転車盗の発生状況
 - エ 闇バイトに関する広報啓発活動
 - (5) 地域課
 - ア 各種犯罪の検挙状況
 - イ 青梅署管内の110番件数
昨年比20パーセント増
- 2 意見要望に対する取組結果
 - (1) 樹木の伐採について
 - 道路管理者及び土地所有者に対して伐採を依頼した。
 - (2) 千ヶ瀬バイパスのカーブにあるコンビニ前の駐車車両について
 - ア 道路管理者の許可を得て、カーブ手前に駐車禁止看板を設置
 - イ 店舗の協力を得て、入口に注意書きを設置
 - (3) 小学生に対する見守りについて
 - ア 新入学児童に対する横断支援
 - イ 交通取締りの実施
 - ウ 登校時の「見守り」警察官
防犯、交通安全双方の観点から、週1回、小学校付近の交差点に配置

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通対策

- ア 交通事故抑止を期する交通指導取締り計画案
 - (ア) 人身事故の発生状況
 - (イ) 事故の態様、路線・地域の特性を鑑みた重点的取締り
- イ 速度取締り指針
 - (ア) 現状の取締り重点路線と地域に即した違反取締り
 - (イ) 管内交通情勢を勘案した継続的な見直し
- (2) 犯罪抑止対策
 - ア 特殊詐欺被害防止
 - (ア) 還付金詐欺、サポート詐欺等の被害防止対策
 - (イ) 啓発活動の推進
 - イ 街頭活動による各種犯罪の検挙
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 具体的交通対策について
 - ア 奥多摩は狭い道をバスが通行し、カーブの途中にバス停があって非常に危険なので、バス停を移設できるのか確認してほしい。
 - イ 青梅インター降り口の渋滞がひどくなっている所以对策を講じてほしい。
 - ウ 天ヶ瀬体育館付近の街路灯が暗いので、明るくしてほしい。
 - エ 藤橋付近で、ひき逃げとロードバイクの事故が続いたので、以前、木下一丁目で事故が多発した際のような安全対策を講じてほしい。
 - (2) 子供たちを犯罪に巻き込ませない体制について
 - 青少年が知らないうちに闇バイトに手を染めてしまうことがないように、社会全体で、子供たちが犯罪に巻き込まれないような体制を構築していく必要がある。
 - 【説明】・ 学校等に働き掛け、生徒に闇バイトなどの恐ろしさを伝える活動を推進している。
 - ・ 「子供の様子がおかしい」と思ったときの相談窓口や子供自身が相談できる場所もあるので、活用してほしい。

[その他の意見要望等]

警察官は、パトロール中に一人歩きの高齢者に対する声掛けはできるのか。

【回答】道に迷っていたり、認知症であったりすることもあるので、保護の観点から声掛けを実施している。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第1回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月23日 午後03時00分～午後05時30分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、会長と副会長を互選した。
また、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1 各課の業務推進状況について（令和5年3月1日から5月末まで）

(1) 交通課

- ア 春の交通安全講習会
市民・町民を対象に15か所で実施
- イ 新入学児童に対する保護誘導活動
- ウ こどもSAFETY ACTIONキャンペーン（4月6日～15日）
 - ・ 例年の「春の全国交通安全運動」の期間に当たるこの時期に実施
 - ・ 登下校時の保護誘導のほか、スクールゾーンでの取締りを実施
- エ 各種祭礼に向けた交通対策の効果的推進
 - ・ 観梅市民まつりにおける交通安全パレード
 - ・ 青梅調布大祭、青梅大祭に伴う交通規制
- オ 「青梅・奥多摩交通安全のつどい」
霞共益会館において実施
- カ 春の全国交通安全運動の効果的推進（5月11日～20日）
各種キャンペーン、交通違反の指導取締りを通じて、管内の重大交通事故の抑止に努めた。

(2) 警備課

- ア 治安警備
 - ・ 韓国大統領一行来日警備（3月15日～3月17日）
 - ・ G7サミット警備（4月8日～5月21日）
 - ・ 青梅市議会議員選挙に伴う投・開票所警戒（4月23日）
- イ 雑踏警備
 - ・ 第25回青梅高水国際トレイルラン警備（4月2日）
 - ・ 調布大祭雑踏警備（4月9日）
 - ・ 青梅大祭雑踏警備（5月2日～3日）
- ウ 山岳活動
 - ・ 山岳救助隊雲取山縦走訓練を実施（3月2日～3月3日）
 - ・ 奥多摩ビジターセンターとの合同山岳パトロールを実施（3月28日）
 - ・ 東京都山岳連盟等との合同安全登山キャンペーンを実施（4月22日）

(3) 刑事組織犯罪対策課

大麻を巡る諸情勢について

(4) 生活安全課

- ア 「STOP ATMでの携帯電話」対策
ATMで「携帯電話を使用しない・させない」ことを社会のルールとして定着させ、還付金詐欺の撲滅を図るため、推進している。
- イ 特殊詐欺被害防止月間（4月1日～4月30日）
- ウ 闇バイトに関する広報啓発及びアポ電強盗対策

(5) 地域課

大麻取締法違反犯人等の検挙について

2 意見要望に対する取組結果

(1) 矢印信号の設置について

幅員が狭く右折専用車線の設けられていない交差点には、右折矢印信号機を設置することができない。

(2) 感知式の信号について

警視庁本部の交通管制課員と現場実査を行った結果、車両感知器の調整が可能と確認できたため、角度調整等を行う。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通対策
 - ア 「取締り活動ガイドライン」の見直し
 - ・ 駐車監視員の活動についてのガイドライン
 - ・ 現状の取締り重点路線、地域
 - ・ 今後も管内の交通情勢を勘案し、年に一度見直しを行う。
 - イ 飲酒運転させないT O K Y Oキャンペーンの効果的推進
 - ウ 各種イベント開催に伴う交通対策の効果的推進
 - (2) 犯罪抑止対策
 - ア 特殊詐欺被害防止
 - ・ 還付金詐欺・サポート詐欺等の被害を防止するため各種対策、啓蒙活動を推進
 - イ 夏休み期間中の対策
 - ・ 少年が犯罪被害に遭わない、犯罪に手を染めないための活動
 - ・ 所外活動中における不良少年等の発見、補導の推進
 - (3) 署長から委員へのお願い
 - ア 警察が気づき得ない、地域における善行等について教えてほしい。
 - イ 花火大会等の開催に当たり、雑踏における危険箇所等を教えてほしい。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 交通関係
 - ア バイパス沿いのコンビニの前、道路のカーブ部分にダンプカーが駐車し、危険なので対応してほしい。
 - イ 小学校1年生が渡るには危険な交差点があるので、「見守りの目」があるとありがたい。以前交番があった交差点では、登下校時だけでも、警察官に見守ってほしい。
 - (2) 特殊詐欺関係
 - ア 「青梅署管内の特殊詐欺の発生件数について教えてほしい」との要望に対して、生活安全課長から
 - イ 青梅署管内の発生は、5月末現在で4件
 - ウ 昨年同期比でマイナス4件と回答した。

[その他の意見要望等]

- 1 「梅郷一丁目付近で、木が生い茂って車道に掛かり、車両が避けて通行している。小学校の通学路であり、危険なので伐採してほしい。」との要望があった。
- 2 青梅署管内の大麻に関する取扱いについての質問に対し、組織犯罪対策課長から、年齢層については10代から30代が、動機については「友達に誘われて」というものが多い旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年03月24日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について〔令和4年12月1日～令和5年2月末まで〕
 - (1) 警務課
 - ア 武道始式の実施
 - イ 第72回警視庁職員駅伝競走大会の実施
 - (2) 交通課
 - ア 交通事故発生状況について
本年1月に交通死亡事故が2件発生し、その概要について説明した。
 - イ 「東京交通安全キャンペーン」の実施
 - ウ 奥多摩溪谷駅伝交通対策の実施
 - エ 青梅マラソン交通対策の実施
 - (3) 警備課
 - ア 武蔵御嶽神社・塩船観音寺初詣警戒警備
 - イ 青梅だるま市警備
 - ウ 武蔵御嶽神社・成田山清宝院節分会警備
 - エ 大雪警報発令に伴う災害警備
多摩西部における大雪警報に伴い福祉施設等に対して管理者対策を実施し、警報などの積極的な情報収集や、災害発生の兆候がみられた際には早めの避難準備をするよう教示した旨説明をした。
 - オ 災害警備合同訓練
福生署、五日市署、災害対策課、警備第二課及び地元企業と合同で、土砂災害に巻き込まれた車両を想定した救助訓練などの災害警備合同訓練を実施し、災害発生時の連携や問題点の確認などを行った旨説明した。
 - カ 山岳救助隊の活動状況
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 各種犯罪の認知・検挙状況
 - イ 殺人未遂事件犯人の検挙
 - (5) 生活安全課
 - ア 指定重点犯罪の発生状況
特殊詐欺発生状況について説明をした。
 - イ 声掛け事案の概要
子供・女性に対する声かけ事案等の発生状況、概要について説明した。
 - (6) 地域課
 - ア 検挙状況
 - イ 各種訓練
駐在所及び交番に対する襲撃訓練を行い、あらゆる事案に対応することができるよう日々訓練を行っている旨説明した。
- 2 意見要望に対する取組結果
 - (1) 「住江町交差点、千ヶ瀬二丁目交差点、梅郷四丁目交差点の黄色信号のタイミング」について
住江町交差点、千ヶ瀬二丁目交差点については、信号機を調整する必要性について交通管制課と現地調査を行い、近隣の信号機との整合を考え、現状のままとし、交通の流れに変化が生じた場合には信号調整等を検討したい。
梅郷四丁目交差点については、すでに、右折矢印信号機の設置について上申している。
 - (2) 成木街道入口交差点の信号機について
成木街道入口交差点は、交差する両道路の直近に踏切があり、注意喚起をするためにあえて黄色点滅信号とし、現在の信号サイクルとしているので、サイクルを変更することは難しい。
 - (3) 健康センター前的一方通行路について
交差点入口に一方通行の標識が、青梅総合高校東側から進行してくると指定方向

外進行禁止標識が、それぞれ設置されており、標識の視認を妨げる物はない。
また、道路沿いの有料駐車場の出口には「一方通行路、左折して下さい」との看板が設置されており、十分な措置が取られている。よって、取締り及び警らを重点的に行うよう指示した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通課
 - ア 「こども SAFETY ACTION キャンペーン」
4月6日から4月16日までの間、新入学児童に対する保護誘導活動と横断訓練を実施した。
 - イ 各種祭礼に向けた交通対策の実施
 - ウ 「春の全国交通安全運動」の機運醸成
4月29日、春の青梅・奥多摩交通安全の集いを開催
 - エ 5月11日から20日までの間、「春の全国交通安全運動」を実施
 - (2) 警備課
調布大祭、青梅大祭等雑踏警備、テロの警戒警備の徹底を図る。
 - (3) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 4月23日、統一地方選挙に伴う警戒の実施
 - イ 車上狙い防止のため、施錠の徹底に関する周囲への周知依頼
 - (4) 生活安全課
 - ア 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
ATM前での携帯電話をしない、させないことを社会のルールとする啓蒙活動を推進するなど、還付金詐欺等の撲滅を図る。
 - イ 若者に対する「闇バイト」に安易に応じないようにとする広報啓発活動の実施
 - (5) 地域課
 - ア 各種イベントの再開に伴う雑踏における各種事件、事故防止を目的とした街頭活動の積極的な推進
 - イ 5月のG7広島サミットに向けた巡回連絡等による不審情報の収集や特殊詐欺などに関する情報発信の推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり、引き続き取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「通学路の安全について警察の取組はどのようになっているのか。」との質問があった。
交通課長から、通学路の点検については、市、学校、警察の三者で毎年実施しており、また、生活安全課長から、防犯上の観点からも登校する児童の安全確保のため警察官が街頭に立って安全確保に努めていると回答した。
- 2 委員から、「高速道路と並行している道路と小作駅から北に伸びる道路が交わる交差点は、右折の車両があると直進ができないので、矢印信号が設置されれば夕方の渋滞が緩和するのではないか。」との意見があった。
- 3 委員から、「自転車が脇道から飛び出したり、一時停止しなかったりと、自転車に乗っている人のマナーが悪いので、対策を講じてほしい。」との要望があった。
交通課長から、自転車の取締りなどについては、交通課、地域課で指導・警告、さらに悪質な場合は、取締りを行っている旨回答した。
小学生に対しては交通安全教育を実施し、中学生に対しては、スタントマンが事故を再現し、交通事故の怖さを体験させることを実施している。また、社会人に対しては、各企業での交通安全教育を通じて啓発活動を行っている と回答した。
- 4 委員からの、「防犯カメラの設置に関して警察が相談に乗ってくれるのか。」との質問については、警察でも相談に乗るが、カメラの性能等に関しては、より専門的な防犯設備士等に相談すると、効果的な設置についてアドバイスが得られると回答した。
- 5 委員から、「東青梅三丁目にある六万公園脇の信号が感知式の信号となっているが、感知する地点で車両を止めると、電柱があるため道路の中央寄りに停車することになるので、その手前で感知するようにしてほしい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。